

10月  
2024年

# JA健康寿命100歳プロジェクト ～薬剤師のワンポイントアドバイス～

## 感染予防対策しましよう

こうぐりをご覧のみなさん、早いもので10月になりました。いかがお過ごしでしょうか？

みなさんご自身あるいは身近な方々の中に、「新型コロナに感染した」、「風邪を引いた」という方はいらっしゃいませんか？

この夏は、新型コロナウイルス感染などが多く発生しました。ニュースや新聞などでご存じの方も多いと思います。これから向かう冬に備え、もう一度感染予防対策をおさらいしましょう。

医療機関や人が集まる場所では、「マスク着用を含めた咳エチケット」、帰宅時などには「手洗い・うがい」、室内では「換気」などが感染予防対策として効果的です。

これらが習慣として身についている方々もたくさんいらっしゃると思います。

みなさんが、より健やかな日々を過ごせますように。

薬剤師 矢嶋 幸一（メディカル調剤株式会社）

### 感染対策のポイント

感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。  
高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。  
感染対策として「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い（手指消毒）」、  
「換気」等が効果的です。



厚生労働省ホームページより引用  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2\\_1](https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1)

## 国産を食べて 国消国産を応援！

食べて応援

その1

### JA直売所 キャンペーン2024

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つGet!  
2つで1口・3つで2口応募できます！

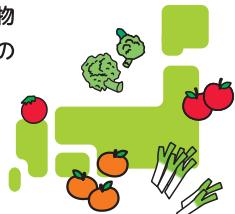
47都道府県とておきの  
3,000円相当の農畜産物・加工品が  
合計**14,100**名様に当たります！

期間 2024年10月1日～11月30日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物  
などが並ぶ全国約**1,700**店舗の  
JA直売所に行こう！

※一部実施していないJA直売所もあります。

JA直売所の検索も！  
賞品ラインナップは特設サイトへ



食べて応援

その2

### おいしい秋を、味わおう。

今がチャンス！  
送料をJAグループが  
負担します！

お客様の  
送料負担なし

期間 2024年10月1日～11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう  
JAタウン

ご注文はこちら



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ



大野見地区より

### 大野見女性部による サマーバイキング

大野見地区女性部のみなさん

7月27日（土）、大野見地区女性部によるサマーバイキングが開催されました。

お天気も良く、昨年同様に150席を超える座席が大野見加工所の内と外に用意されました。前日から準備が行われ、当日にはさまざまな料理が並びました。去年は売り切れになってしまった生ビールも、今年は多めに用意されていました😊

女性部の料理はそのおいしさからとても喜ばれ、楽しみに参加された皆さんからも大好評でした (\*^▽^\*)

おいしい料理に舌鼓を打ち、冷たい飲み物で喉を潤し、お楽しみ抽選会ではドキドキ！ わくわく！ と大いに盛り上がったサマーバイキングとなりました😊



四万十地区より

### 次の世代へバトンタッチ

掛けみずせいこう  
掛水 誠幸さん(68)

四万十町宮内で水稻350アール、雨除けピーマン26アールを栽培されている掛水さん。実家の農業を継ぐ前は、50歳まで役場で働いていました。昨年から長男の貴仁さんに経営移譲してサポートをしています。エコ栽培米生産部会に所属されており、部会員同士で意見交換するなど日々栽培について研究しています。そのおかげもあり、収量が増えつつあります。お休みの日は、趣味のゴルフをしているそうで、過去には月に4~5回行っていたとのことです！ 農業のサポートが一段落したら、優雅に過ごしたいと話していました😊

また、今年は職員の農業実習先として3日間ご協力いただきました！ ありがとうございました！



# 高西 地区から こんにちは

津野山地区より

### お茶で1番になりたい

みはら たいち  
三原 大知さん  
さとみ  
聰美さん

津野町の特産品の一つに「お茶」があります。津野町のお茶も高齢化や担い手不足により、荒茶廃園が増え、産地として維持が危ぶまれています。

そんな中、「自分の手でお茶を作りたい」との想いで長野県から移住して来た三原さん夫婦。これからの夢は、「お茶で1番になりたい」とのことでのことで、奥さまと二人三脚でお客さまにいい物をお届けしたいと、フレーバーティーの開発などをされています。毎週土日は、道の駅布施が坂で出店しており、リンゴやユズのほうじ茶などを販売しています。ぜひ、お立ち寄りください！



## 5 四十万地域

## 青壮年部スポーツ大会開催



選手宣誓をしています。

8月8日、四十青壮年部主催によるスポーツ大会が開催されました。青壮年部15人と職員12人が7チームに分かれ、総当たりでスカッシュバレーを行いました。久しぶりの開催で、青壮年部員とJA職員との交流ができる有意義な時間となりました。大会では、1位～4位には景品が用意されており、白熱した試合が繰り広げられました。新採用職員も参加し、体を動かしながら交流もあり、とても楽しいスポーツ大会となりました。

## 3 四十万地域

## 四十地区女性部リフレッシュ講座



プロの技を学びました！

8月1日、四十地区女性部リフレッシュ講座を行い、部員60人に参加をいただきました。島田和幸シエフを講師としてお招きし、「日常で役立つ料理のはなし」と題して世界のお料理の紹介や、おいしさが変わった野菜の切り方、冷凍の魚をおいしく焼く方法など、実際に調理をしながら説明いただきました。

冷凍ミニトマトのそらめんの試食もあり、参加者は「冷たくておいしい」「家でも作ってみたい」と話していました。講演を通して、改めて三食の大しさを学ぶことができました。

## 6 四十万地域

## 四万十二ラ部会 JA新はこだてに先進地視察



先進的な施設を見学させていただきました。

8月20日・21日、四万十二ラ部会は北海道のJA新はこだてへの先進地視察を行い、生産者6人が参加しました。現地では、JA新はこだて管内の二ラの取り組みや産地概要の説明を受け、その後、二ラを厳正にチェックして作業時の効率アップにつなげている事など、管内の二ラ出荷場の運営において参考になる点が多く、非常に実りある視察研修となりました。

## 4 四十万地域

## 女性部松葉川支部ミニミニ料理教室



2品紹介しました！

四万十地区女性部松葉川支部は9月9日、直販所「みどり市」でミニミニ料理教室を開きました。今回は、武田さんと武田嘉穂さん、竹田和子さんがエーコーブマーク品のゼリーの素と同じくらっきょう酢を使って、「コーヒーゼリー」とそうめんサラダを振る舞いました。そうめんサラダはらっきょう酢だけで味付けされており、とても簡単に調理ができるので来店者に大好評でした。また、見かけた際にはぜひお立ち寄りください！

## Monthly Topics

## できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



今年の新米は全国各地に出荷されます。

## 1 四十万地域

## カントリーエレベーター稼働開始

稲刈りの開始に伴い、四十町東大奈路のカントリーエレベーターで8月20日から稼働が始まりました。早期米「あきたこまち」に始まり、その後10月中旬までに中生品種の「にこまる」や「ヒノヒカリ」、「びかもる」などの受け入れを行います。カントリーエレベーターは県内唯一の施設で、2台の大型乾燥機やもみを長期保管できる大型サイロなどを設備し、管内の水稻農家約270戸からの受け入れを行っています。

適正な米の管理や安全な稼働のために、管理方法の徹底や人員を増員し研修を行うなど、高西地区的各部署からも職員が応援に加わり、職員一丸となって受け入れ作業を行っています。サイロに貯蔵したもみは順次もみ搾り作業を行い、仁井田米として県内外に出荷されています。

今年は猛暑が続いたことやカメムシの大量発生による被害等で品質が不安定になつておりますが、カントリーエレベーターでは色彩選別機で被害粒などを除去し、品質の高いお米が出来ていますので、ぜひご賞味ください！



## 2 津野山地域

## 「土佐甘とう」生産者交流会

8月22日「土佐甘とう」生産者交流会が津野山地区にて開催されました。県内産地より生産者をはじめ、取引市場、関係機関約40人が参加。

管内生産者は場視察では、熊田部会長夫妻が管理する園地を見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。

その後、意見交換会では取引市場からの販売情勢報告や、特見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。

その後、意見交換会では取引市場からの販売情勢報告や、特見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。

8月22日「土佐甘とう」生産者交流会が津野山地区にて開催されました。県内産地より生産者をはじめ、取引市場、関係機関約40人が参加。

管内生産者は場視察では、熊田部会長夫妻が管理する園地を見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。

その後、意見交換会では取引市場からの販売情勢報告や、特見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。

その後、意見交換会では取引市場からの販売情勢報告や、特見学し、耕種概要や猛暑と強日射に悩まされ生産者が工夫を凝らし対策を行っているヤケ・尻ぐされ対策について、それぞれの対策方法と効果について説明をしていただきました。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

## 俳句

霧の里句会

## 短歌

壅川短歌教室

廃屋の庭に侘助咲き残る  
朝焼けの空に一筋飛行雲

市川 和美

布に糸型紙も貰い縫う準備万端なれど今日も暑そう

中内 佐登美

宮崎 英雄

雑念のみそがれもして大夕立  
半白の胡瓜令和に種返り

今橋 孝子

谷亮子がオリンピックの選手団を激励しつつ顔が観音

黒岩 やよゑ

夏空を光りつつ行く飛行機が 齒の治療中のか広き窓を

竹田 和子

文月の真昼咲きたつおにゆりをひとつ飾りぬ強きおにゆり

市川 隆子

小寺池ちらりほらりと紅の蓮  
雨上がり清らかに咲く額あじさい

竹内 春猪

タ立の過ぎたる後の涼しさはうれしきものをゲリラ豪雨ぞ

島岡 紀美

市川 浩子

洗ひものの手を拭き合掌黙祷す八月六日朝から暑し

北村 さち子

入道雲雨を降らさず消えてゆく

立秋をすぎて暑さのおさまらず

田中 信子

太陽が怖いとこもる日々をオリンピックのメダルに癒さる  
戦争をしてる場合か セーヌ川に平和の祭典今し始まる

文野 見枝子

背を割りて小枝にすがる蟬の殻  
結ひ上げて項のすずし浴衣かな

長谷部 延子

仕舞湯に音聞こえくる遠花火

（津野町・村田 三喜子）

## 俳句

おたよりから

